

# 豊田市都心交通ビジョン シンポジウム

『研究所の考える将来像』

## 開催記録

平成18年12月21日(木)開催



主催 / (財)豊田都市交通研究所



## (目 次)

	(敬称略)	頁
概要	.....	1
開会挨拶	.....	2
豊田市長	鈴木 公平	
来賓挨拶	.....	4
国土交通省中部地方整備局 局長	金井 道夫	
(道路部長)	酒井 利夫 (代理)	
ビジョン案の説明 ~ 研究所の考える将来像 ~	.....	5
(財)豊田都市交通研究所 所長	太田 勝敏	
パネルディスカッション ~ 豊田市都心交通ビジョン ~	.....	18
(コーディネーター)		
(財)豊田都市交通研究所 所長	太田 勝敏	
(パネリスト)		
東京大学大学院 教授	北沢 猛	
京都府立大学助 教授	宗田 好史	
名古屋大学大学院 教授	森川 高行	
豊田商工会議所 副会頭	河木 照雄	
トヨタ自動車株式会社 技監	渡邊 浩之	
豊田市市長	鈴木 公平	
閉会挨拶	.....	43
(財)豊田都市交通研究所 専務理事	村井 清	
シンポジウム開催状況写真	.....	44
シンポジウム配付資料	.....	45
シンポジウム参加者アンケート結果	.....	51

2006年12月21日(木)

9:45 ~ 12:30

豊田産業文化センター 小ホール

主催:(財)豊田都市交通研究所



# 概要

## 豊田市都心交通ビジョンシンポジウム ～研究所の考える将来像～

(財)豊田都市交通研究所では、豊田市長の諮問に対する答申として、豊田市の都心交通ビジョンを提言しました。この提言について広く公表し、一般市民を含めた広範な議論を喚起することを目的として研究所の考える都心の将来像についてのシンポジウムを開催します。

(プログラム)

①開会挨拶 ～なぜ、今都心交通ビジョンか?～	鈴木 公平 豊田市長	9:45～10:30	
②来賓挨拶	金井 道夫 国土交通省中部地方整備局局长		
③都心交通ビジョン案の説明 「研究所の考える 豊田市都心交通ビジョン」	太田 勝敏 (財)豊田都市交通研究所所長		
休 憩		10:30～10:40	
④パネルディスカッション	コーディネーター	太田 勝敏 (財)豊田都市交通研究所所長	10:40～12:30
	パネリスト	北沢 猛 東京大学大学院教授	
		宗田 好史 京都府立大学助教授	
		森川 高行 名古屋大学大学院教授	
		河木 照雄 豊田商工会議所副会頭	
		渡邊 浩之 トヨタ自動車(株)技監	
	鈴木 公平 豊田市長		



## 開会挨拶



### 豊田市長 ((財)豊田都市交通研究所 理事長) 鈴木 公平

おはようございます。年末ということもございまして、公私共に格別ご多用の中、こうした機会を設けさせていただき、また、大勢の方にご出席いただきまして本当にありがとうございます。また、国土交通省中部整備局の道路部長さんにおかれましては、財務原案が示された直後の大変お忙しい中、ご出席いただきましてありがとうございます。

先般、都心交通ビジョンの答申をいただきました。かつて都心の交通について検討してこなかったかということ、決してそうではありません。都心の問題は古くて新しい課題で、全国地方都市、苦戦をしながらもそれぞれ頑張っているわけです。皆さま方もご承知のように、当市は大型店の撤退を経験しまして、中心市街地における商業機能に大変大きな痛手を被りました。都心総合整備基本計画や中心市街地活性化基本計画などを策定して、長年にわたって都心のまちづくりに取り組んできましたが、今、あらためて豊田市の都心を今後どのように整備をしていくのかという計画をしっかりと作り上げることが大事だということです。

ご承知かと思いますが、まちづくり三法が改正されまして、新たに中心市街地の活性化計画をつくらなくてはならないというタイミングでもあります。豊田商工会議所でも中心市街地活性化に関する協議会を設立されまして、現在議論していただいているところでもあります。また、昨年豊田市は広域合併をいたしました。豊田市の10カ年計画、豊田市総合計画の成案に向けてしっかり議論して作り上げていくタイミングでもあります。

そんな中、都心交通ビジョンを策定して、都心の交通のあり方、交通をテーマにした都心整備のあり方をしっかりと作り上げていきたいという趣旨でございます。都心といわれる豊田市の駅周辺地域について、交通という領域ではしっかりと議論をしてこなかったと反省しております。マイカーを中心とした交通の仕組みを前提に都心の整備が進められているので、公共交通の機能が弱いといわれ続けてきました。広域都市になりましたし、地球環境の問題もあります。交通事故が

一向に減らないという問題もあります。渋滞が慢性的に発生しているという問題もあります。それらを都心というエリアの中でどう捉えていくかということ念頭に置きながら、都心の交通のあり方を考える必要があるという思いに至りました。

豊田市全体の交通のネットワークをつくりたい。1つは地域の交通のあり方。合併しましたので、少し狭い地域のことを指していますが。そして、都心に至る基幹交通のネットワーク。もう1つは、豊田市から外へ向かう広域的な交通のネットワーク。そうしたものを念頭に置きながら交通まちづくりを進めていき、それに連動して、都心における交通のあり方を考えていきたいと思っています。

後ほどシンポジウムでご登壇いただきます先生方とは、円卓会議のような形で自由に思いの丈を話し合う場に出席させていただいて、あまり制約のない形で意見を申し上げ、議論をさせていただきました。「かなり思い切ったことをやっていきたい。どのように実現していくかはこれからの努力に負うぐらいの認識でいきたい。あれが難しい、これが難しいという議論になりがちですが、この際そういうことをあまり考えないようにしたい」という思いでお話をさせていただいたような気がします。今回の都心交通ビジョンのご答申は、そうした私の思いも踏まえていただいたのかなと思っています。

中には、いささか思い切ったビジョンになりすぎてはいはしないかという受け止め方をなさる方もいらっしゃるかと思いますが、まず目標をしっかり掲げて、みんなでしっかり取り組んでいくことが非常に大事だと考えています。中心市街地で事業を展開しておられる方々、あるいは、豊田市も非常に広域になりましたので、市役所から車で走って1時間かかるような地域で生活しておられる方々も含めて、理解を深めていただく努力を一生懸命していきたいと思っています。その上で、ご支援やご協力をいただき、ぜひとも成し遂げたいという思いでいます。

まず、その一歩として、シンポジウムを開催していただいたわけですが、ご参会の皆さま方にも、こうあってほしい豊田市の姿をイメージしていただく中にご理解をいただき、さまざまな形でご支援をいただければ大変ありがたいと思っております。今日ご出席いただきましたことに心から感謝申し上げますと同時に、その辺を十分おくみ取りいただけるように心からお願いしまして、冒頭の挨拶とさせていただきます。皆さま、ありがとうございます。どうぞよろしく願いいたします。

## 来賓挨拶



### 国土交通省中部地方整備局長 金井 道夫 (道路部長:酒井 利夫 代理)

おはようございます。ただいまご紹介をいただきました国土交通省中部地方整備局道路部長の酒井でございます。金井中部地方整備局長がご挨拶する予定でしたが、急用ができましたので、私が代理で参りました。

日ごろは国土交通行政の推進にご協力、ご支援いただきまして本当にありがとうございます。この場をお借りして御礼申し上げます。

いま、全国の各地方都市において地域格差の是正、自立、中心市街地の活性化といった課題に対して取り組みが行われています。ここ豊田市でも各地域の連携強化と都心部の活性化が大きな課題だといわれています。

ここは世界トップクラスの自動車産業の中心地であり、非常に活気があります。既に全国に先駆けて、自動車とITS（高度道路交通システム）技術を活用し、より安全で環境にやさしく、快適な先進未来都市をめざして、さまざまな実験や施策を市民参加型で展開しています。

今回のような取り組みを通じ、この豊田市がより魅力のある、美しく品格のある都市として、わが国だけでなく世界の都心整備のモデルとなることを期待し、皆さまの取り組みに対し、国土交通省も最大限の協力を申し上げたいと存じます。

簡単ですが私の挨拶といたします。ありがとうございました。